

社会福祉法人 相馬市社会福祉協議会
平成30年度事業計画

《基本方針》

今日の社会福祉を取り巻く環境は、少子高齢社会の進行や人口の減少等を背景に、地域社会

を取り巻く環境や家族の形態も大きく変化してきています。

政府が「一億総活躍プラン」で提唱した「地域共生社会」の実現をめざし、住民が主体的に地域課題を把握し解決するための仕組みづくりと、複合化・複雑化した課題を受け止めるための包括的・総合的な相談支援体制の確立に向けた地域福祉施策がすすめられている。こうした流れのなかで、生活困窮者自立支援制度や介護保険制度の見直し、社会福祉法の改正など、社会福祉施策全般にわたり地域福祉の推進を志向した改革が進められています。

こうした中、長年にわたり地域に根ざした活動を展開してきた相馬市社会福祉協議会はこれまでの実践により培ってきたノウハウや様々な活動主体や機関とのネットワークを活かしながら、公共性の高い民間団体として、さまざまな社会参加の場づくりや共に支え合う「地域づくり」も視野に入れ、地域力を高めながら「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を活動理念に掲げ、地域住民を始め、民生児童委員や社会福祉関係機関・団体、ボランティア及び保健・医療等の関係領域と連携を図りながら、相馬市総合福祉センター（愛称：はまなす館）を活動の拠点として、次の実施項目の事業に取り組んでまいります。

《実施事業》

1 法人運営

(1) 組織体制充実と活動強化

- ①理事会、評議員会の開催及びガバナンス機能強化
- ②監事会の開催
- ③事務局組織体制の整備・拡充
- ④行政区長、民生児童委員及び福祉関係機関・団体、ボランティア及び関連領域の機関・団体等との連携
- ⑤職員の専門性を高めるための各種の研修会・講習会への派遣
- ⑥社会福祉士及び介護支援専門員等の資格取得の奨励

(2) 財政基盤の確立

①会員の加入促進

*一般会員	年額	1世帯	500円
*特別会員	年額	1口	1,500円
*法人・団体会員	年額	1口	5,000円
*賛助会員	年額	1口	10,000円

②社協“社会福祉基金”の確保

③公費（市補助金・市委託金）の導入

④共同募金運動の展開

⑤介護保険事業の健全なる経営

2 市民のしあわせを高めるための活動

(1) 総合福祉センターの管理運営《市指定管理事業》

(2) 生活援助資金貸付事業

*貸付額 30,000円以内

*償還期間 6ヶ月以内

(3) 生活福祉資金貸付事業《県社協受託事業》

総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、緊急小口資金の貸付相談及び受付

(4) 日常生活自立支援（愛称：あんしんサポート）事業《県社協補助事業》

◇事業の内容

*福祉サービスの情報提供や利用の支援

*生活に必要な金銭の預かりや金融機関から出し入れの支援

*公共料金等支払の支援

*書類等の預かりの支援

(5) 生活困窮者自立支援（生活サポート相談センター）事業《市受託事業》

◇事業の内容

*支援対象者の生活及び家計に関する相談及び支援

*支援対象者の就労支援（就労準備支援事業）

*各種支援制度の利用に関する連絡・調整等

*生活支援のための食糧提供の実施

*支援調整会議や検討委員会及び結果報告会の開催

(6) 権利擁護・ほっとネット協力員養成講座事業《市補助事業・共同募金配分事業》

(7) 無料法律相談（ふれあい総合相談所）の実施《市補助事業・共同募金配分事業》

*毎月第1金曜日の午後1時30分から午後4時30分まで〈1人30分以内〉

3 広報啓発活動の充実

(1) 社協だよりの定期的な発行（年6回）

(2) 要援護者の実態把握及び対象者のニーズに対応した事業の企画

4 社会福祉事業の推進

(1) 地域福祉・在宅福祉事業

①在宅福祉・地域福祉活動団体との連絡調整会の開催

②先進地社協視察研修を実施

③福祉出前講座の開催（1団体10名以上で開催。会場は申込者側で準備。）

講座名	講座の内容	対象者
目の不自由さ・車椅子体験講座	アイマスクや車椅子での体験を通して、助け合いや支え合いについて学びます。	小学4年生以上
高齢者疑似体験講座	耳栓や特殊メガネ、手足の重りなどを装着して、高齢者（75～80歳）の身体的機能低下や心理的变化を体験し、高齢者への理解を深めます。	
介護講座	在宅で安心して介護を続けるための移動の仕方や介護の心構えなどを学びます。	中学生以上

認知症サポーター養成講座	認知症の人やその家族を温かく見守るために、寸劇や説明を通して、認知症に対する正しい理解を深めます。	中学生以上
骨太けんこう体操	骨太けんこう体操のDVDを見ながら体操を実施。体力測定や介護予防に関する知識を学びます。	高齢者又は介護予防に興味のある方

(2) 民生委員児童委員協議会活動

①地域福祉・在宅福祉の担い手である民生委員児童委員活動の充実強化のため、各種福祉情報と資機材の提供

②民生児童委員協議会の運営並びに研修会の開催

(3) 社協感謝のつどい「はまなす館まつり」の開催《市補助事業・共同募金配分事業》

(4) 災害時相互支援活動等の推進

(5) 第72回福島県社会福祉大会への参加（南相馬市にて開催）

5 生活復興支援室事業の推進《県社協補助事業》

6 高齢者福祉事業の推進

(1) 地域包括支援センター事業《市受託事業》

(2) 生活支援体制整備事業《市受託事業》

①地域づくりを考える委員会を運営し、地域包括ケアシステムの構築

②生活支援コーディネーターを配置し、住民が抱える生活課題に対し、地域のあらゆる社会資源を活用し、課題解決に向け取り組む

③支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図る

(3) 認知症施策推進事業《市受託事業》

①認知症施策推進員を配置し、総合的な相談・支援事業を通し理解を深める

②認知症地域ケア会議の運営

③認知症初期集中支援チームの調整

④認知症カフェの実施

(4) 認知症サポーター養成講座開催事業《市受託事業》

①認知症サポーター養成講座の開催

②キャラバン・メイトの派遣調整及び活動支援

③認知症サポーターの登録管理

(5) 地域介護予防活動支援事業《市受託事業》

①介護予防に資する多様な地域活動、組織の育成及び支援

②社会参加活動を通じた介護予防に資する活動の実施

③骨太けんこう体操の推進

(6) 食事サービス事業《市補助事業》

(7) 老人クラブ連合会事業

*事務局の支援（運営及び経理）

*高齢者スポーツ大会・芸能交流会・パークゴルフ大会の開催

(8) 福祉バス運行事業《共同募金配分事業》

(9) ふれあい電話訪問事業《共同募金配分事業》

(10) ふれあい会食会事業《市補助事業・共同募金配分事業》

(11) 車椅子同乗軽自動車貸出事業《市補助事業・共同募金配分事業》

7 児童福祉事業の推進

(1) 児童生徒のボランティア協力校事業《共同募金配分事業》

(2) 地域子育て支援事業への協力

8 障がい者福祉事業の推進

(1) 障がい者総合支援事業《市受託事業》

①障がい者支援事業

②手話奉仕員養成講座（基礎）事業

③点訳奉仕員養成講座（初級）事業

④障がい者レクレーション事業

⑤相談支援事業

⑥そうま障がい者相談支援センター事業

(2) 声の広報事業《市補助事業・共同募金配分事業》

(3) 車椅子同乗軽自動車貸出事業（再掲）《市補助事業・共同募金配分事業》

(4) 身体障がい者福祉会事業

*事務局の支援（運営及び経理）

9 ボランティア養成研修事業の推進

(1) サマーボランティアスクールの開校《共同募金配分事業》

(2) ボランティア養成研修事業

(3) 福祉体験（高齢者等疑似体験など）教室事業《共同募金配分事業》

(4) 生活支援ボランティアの育成

10 介護保険事業の推進

(1) 居宅介護支援（相馬市在宅介護支援センター）事業

(2) 通所（第1号通所）介護（デイサービスセンター）事業

11 第三者委員（苦情解決取扱）活動の推進

12 日本赤十字社事業の推進

(1) 赤十字思想の普及と社員増強運動の推進

(2) 赤十字奉仕団及び赤十字有功会の事務局の運営並びに支援

(3) 赤十字奉仕団、献血推進協議会及び赤十字有功会に対する助成

(4) 罹災者（世帯）に対する救援物資（毛布・バスタオル等）の支給

13 共同募金委員会事業の推進

(1) 共同募金運動、歳末たすけあい募金運動の推進

(2) 罹災者（世帯）に対する災害見舞金の支給

14 その他の活動

(1) 福祉団体及びボランティア団体等に対する協力

(2) 各種福祉団体等に対する運営費の助成